

性状の変化が認められ、25°C 15日間貯蔵した鶏卵が、すべてにおいて最も著しい変化を示すことが認められた。

A-79 鶏卵の貯蔵に関する研究

帝京短大家政 広田志津子
○永山スミ子

1. 従来、鶏卵についての研究は数多い。鶏卵の種類および新古による品質の変化を知ることは、鶏卵の利用、調理上意義あることである。そこで、今回貯蔵中における品質変化について実験を試みた。

2. 試料は、白色レグホン、デガルブ、ウエルプの3種類を選び、その貯蔵条件すなわち貯蔵温度と期間をつぎの6群に分けて、1)比較の変化、2)各部の割合、3)卵白の変化、4)卵黄係数の変化、5) pH の変化等の項目を測定することにより、その相互関係を検討して貯蔵中における品質変化を調べた。

A群 当日産卵の新鮮なもの

B群 室温で10日間貯蔵

C群 冷蔵庫で30日間貯蔵

D群 10°Cで12日間貯蔵

E群 25°Cで①4日間貯蔵

②8日間貯蔵

③15日間貯蔵

F群 37°Cで①2日間貯蔵

②3日間貯蔵

3. 結果は、品種ならびに新古の差により物理化学的